

水素で走る燃料電池ごみ収集車の試験運用を開始します！

市では、2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにするという目標を掲げ、環境先進都市「ゼロカーボンシティまちだ」の実現に向けた取組を宣言（2022年1月）しました。その一環として、「第3次町田市環境マスタープラン」の5つの重点プロジェクトの一つである「重点プロジェクト2 次世代自動車の積極的な導入と多面的な活用」を推進してきました。

この度、新たな取組として、東京都が推進する「燃料電池ごみ収集車ステップアップ型導入支援事業」に参加し、水素エネルギーの需要拡大と早期の社会実装化を目指すために、水素で走る燃料電池ごみ収集車の試験運用を開始します。

つきましては、試験運用の開始に先立ち、出発式を行います。

■ 試験運用概要

目的：車両性能、導入効果の検証

期間：2024年11月～2026年6月

台数：1台

用途：燃やせないごみの収集運搬業務（直営収集）

地区：成瀬、南町田

■ 出発式

日時：2024年11月19日（火）午後2時30分～3時

会場：町田市役所（森野2-2-22）南側補助通路

備考：当日は、市で初めて導入した燃料電池自動車「MIRAI」と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会にて使用された燃料電池自動車「MIRAI」も展示します。

※取材をご希望の方は、事前にごみ収集課までご連絡ください。



ベース：いすゞエルフ ワイド・ロング

全長：6,480mm

（通常のごみ収集車より1200mm長い）

全幅：2,180mm

全高：2,280mm

■ 本件に関する問い合わせ先

環境資源部ごみ収集課 課長 田中 TEL 042-797-7111